

～さらに住みよい安城市を目指して～

横田雅史 市政 レポート



発行：横田雅史

TEL : 0566-96-0147

連絡先：〒446-8511 安城市里町長根2-1

FAX : 0566-96-0148



ご挨拶 新年あけましておめでとうございます。



皆さまには、輝かしい新春を迎えられたことと、心よりお慶び申し上げます。昨年は、賃上げや定額減税が実施される一方で、物価高騰やエネルギー価格の上昇が家計に重くのしかかる一年となりました。また、地震などの自然災害に対する備えの重要性を改めて深く認識させられる年でもありました。こうした状況を踏まえ、防災対策や福祉の充実、地域経済の活性化に向け一層の努力を重ね、「安全で安心して暮らせるまち・安城市」を目指していく所存です。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。

実施計画が策定されました（令和7～9年度）

第9次総合計画『ともに育み、未来をつくる しあわせ共創都市 安城』を実現するための具体的な施策を一部抜粋し紹介します。

重点戦略1 「しくみ」

○低年齢児保育充実事業：新規

育休退園の段階的解消と低年齢児保育の需要の増加に対し、民間保育所等への運営支援による民間活力を活用した低年齢児の受け入れ体制強化を図ります。



○小中学校屋内運動場空調設備設置事業：

児童生徒の熱中症予防のため、小中学校の屋内運動場、武道場に空調設備を設置します。（R7年度：中学校 空調設置）（R8年度：小学校 設計 R9-10年度：小学校 空調設置）

重点戦略2 「ちから」

○デジタル人材育成推進事業：新規

地域で活躍できるデジタル人材を育成するため、高校生を対象に、デジタルツールを活用した社会課題解決へのプロセスを体験する機会を創出します。



重点戦略3 「ばしょ」

○河川新設改良事業（準用河川志茂川）：新規

志茂川流域の浸水被害の軽減を図るため、愛知県が行う鹿乗川改修事業と同調して鹿乗川への合流部の改修を進めます。

○住宅省エネ改修促進補助事業：新規

既存住宅の省エネルギー化に向け、開口部（窓やドア）や躯体（外壁、屋根等）等の断熱改修等により、ZEH水準への適合を図る改修工事費等に対して補助金を交付します。

暮らしの相談 皆さんのが実現しました！

＜相談＞ 箕輪町地内の交差点（三河安城小学校付近）にて、「ガードレールが破損したまま、長い間放置されており危険な状態」との声あり。



＜対応＞ 安城市道路管理者へ修繕をお願いし、破損部分の交換対応をしていただきました。



地域での困りごと、ご要望などございましたら
労働組合の「暮らしの相談カード」やホームページにてご相談ください。



自転車活用推進計画について

私の想い

自転車は、経済的で健康的な移動手段であり、混雑を避けてスムーズに移動でき、さらに環境にも優しいという多くの魅力があります。安全で快適に利用できる環境を整えていきたいと考えます。

質問

今後どのように自転車ネットワーク整備を進めていくのか？



市道安城三河安城線

<回答>

通勤や通学、観光など明確な移動目的のあるルートを優先整備路線としている。今後は駅から学校までの通学ルートについて、優先的に整備を進める。

令和7年度以降は、JR安城駅から安城東高等学校を結ぶ路線などの整備を予定する。



(図: 通学に資する路線の抜粋)

■ 通学ルート
■ 既設の路線

■ 整備済み路線
■ 未整備路線



- ・道路交通法が改正され、令和8年5月までに自転車の交通違反に反則金を科す
- 「青切符」制度が導入される予定ですので、改めて交通ルールの遵守をお願いいたします。
- ・安城市内の自転車用ヘルメットの着用率調査の結果は着用率25%となっています。
- 自転車乗車中の事故において、ヘルメット未着用時の死亡リスクは着用時の1.9倍です。
- 自分の身は自分で守るヘルメットの着用を習慣化しましょう。

[安城市的補助制度へ→](#)



いそざき哲史さん 私たちの仲間をみんなで応援しよう！

いそざき哲史 プロフィール

1993年 (株)日産自動車へ入社
2005年 労働組合 執行部
2011年 自動車総連 特別執行委員
2013年 参議院議員 初当選
2019年 参議院議員 当選(2期目)

私達とも連携し、国政に働きかけていただいている！

参議院議員 いそざき哲史

公式サイトは[こちら](#)

QRコード



自転車の交通安全について

私の想い

全国の自転車関連交通事故は、増加傾向にあります。その中でも自転車と歩行者の事故における法令違反のうち、自転車側の前方不注意等の安全運転義務違反が約7割を占めています。自転車利用者が交通ルールを守ることで、事故を減らす可能性が高いと考えられます。



質問

自転車の交通違反が原因で発生した交通事故の主な違反形態と違反者の多い年代は。また、自転車の交通ルール遵守に向けた、本市の取組みは。

<回答>

前方や左右の安全不確認による安全運転義務違反が最も多く、次いで指定場所一時不停止等違反となつており、この2つの違反が大半を占めている。違反者の多い年代は、10代以下が半数以上を占めている。

交通ルール遵守への取組みとしては、安城警察署と連携し、小中学生に自転車利用時の注意点等を指導する交通安全教室、中高生を対象に通学時の自転車運転指導を実施している。また、高齢者を対象とした交通安全研修会など、交通安全意識の高揚を促している。

今後は特に通学時における自転車運転指導の実施箇所や回数を増やすとともに、ヘルメットの着用をはじめとする自転車利用時の交通ルール遵守の重要性を周知し、自転車事故の被害者にも加害者にもならないよう、より一層の交通安全教育を推進していく。

他にも、『学校風土の見える化について』安城市の小中学校での取組みを質問いたしました。